

商品名 MSコンチン錠30mg 医薬品基本情報

薬効	8114 モルヒネ系製剤	一般名	モルヒネ硫酸塩水和物徐放錠
英名	MS contin	剤型	徐放錠
薬価	713.50	規格	30mg 1錠
メーカー	シオノギファーマ	毒劇区分	(劇)(麻)

MSコンチン錠30mgの効能・効果

激しい疼痛を伴う各種癌の鎮痛

MSコンチン錠30mgの使用制限等

- 重篤な呼吸抑制、気管支喘息発作中、重篤な肝機能障害、慢性肺疾患に続発する心不全、痙攣状態、ストリキニーネ中毒、てんかん重積症、破傷風、急性アルコール中毒、類薬で過敏症の既往歴、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、出血性大腸炎、重篤な細菌性下痢、ナルメフェン塩酸塩水和物投与中、ナルメフェン塩酸塩水和物投与中止後1週間以内
- 細菌性下痢
- 心機能障害、呼吸機能障害、脳器質的障害、ショック状態、代謝性アシドーシス、甲状腺機能低下症、粘液水腫、アジソン病、副腎皮質機能低下症、薬物依存の既往、尿道狭窄、前立腺肥大による排尿障害、尿路手術術後、器質的幽門狭窄、最近消化管手術を行った、麻痺性イレウス、痙攣の既往、胆石、胆嚢障害、重篤な炎症性腸疾患、血液透析、腎機能障害、腎不全、肝機能障害<重篤な肝機能障害を除く>

記載場所 使用上の注意

注意レベル 禁止

記載場所 使用上の注意

注意レベル 原則禁止

記載場所 使用上の注意

注意レベル 注意

MSコンチン錠30mgの副作用等

- ショック、依存性、あくび、くしゃみ、流涙、発汗、悪心、嘔吐、下痢、腹痛、散瞳、頭痛、不眠、不安、せん妄、振戦、全身筋肉痛、全身関節痛、呼吸促迫、退薬症候、無気肺、気管支痙攣、喉頭浮腫、麻痺性イレウス、中毒性巨大結腸、肝機能障害、AST上昇、ALT上昇、Al-P上昇
- 息切れ、呼吸緩慢、不規則呼吸、呼吸異常、呼吸抑制、錯乱
- 眠気、傾眠、便秘、悪心、嘔吐、口渇

記載場所 重大な副作用

頻度 頻度不明

記載場所 重大な副作用

頻度 5%未満

記載場所 その他の副作用

4. 過敏症、発疹、そう痒感、不整脈、血圧変動、顔面潮紅、不穏、不安、興奮、痛覚過敏、痛みが増悪、アロディニア、排尿障害、頭蓋内圧亢進

記載場所	その他の副作用
頻度	頻度不明

5. 不安定感、意識障害、発汗、めまい、視調節障害、食欲不振

記載場所	その他の副作用
頻度	5%未満

6. 脊髄刺激効果、薬物依存、呼吸抑制、頭蓋内圧上昇、昏睡、胆道痙攣、巨大結腸症、遷延性意識障害、遷延性呼吸抑制、催奇形作用、脳脱、軸骨格癒合、退薬症候、多動、神経過敏、不眠、振戦、意識不明、痙攣、錯乱、血圧低下、重篤な脱力感、重篤なめまい、嗜眠、心拍数減少、不安、縮瞳、皮膚冷感

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

MSコンチン錠30mgの相互作用

1. 薬剤名等：ナルメフェン塩酸塩水和物投与中止後1週間以内

発現事象	-	投与条件	-
理由・原因	-	指示	禁止

2. 薬剤名等：ナルメフェン塩酸塩水和物

発現事象	本剤の効果が減弱、本剤の離脱症状	投与条件	-
理由・原因	μ オピオイド受容体拮抗作用により、本剤の作用が競合的に阻害	指示	禁止

3. 薬剤名等：中枢神経抑制剤

発現事象	呼吸抑制、昏睡、低血圧、顕著な鎮静	投与条件	-
理由・原因	相加的に中枢神経抑制作用が増強	指示	注意

4. 薬剤名等：吸入麻酔剤

発現事象	呼吸抑制、昏睡、低血圧、顕著な鎮静	投与条件	-
理由・原因	相加的に中枢神経抑制作用が増強	指示	注意

5. 薬剤名等：モノアミン酸化酵素阻害剤

発現事象	呼吸抑制、昏睡、低血圧、顕著な鎮静	投与条件	-
理由・原因	相加的に中枢神経抑制作用が増強	指示	注意

6. 薬剤名等：三環系抗うつ剤

発現事象	呼吸抑制、昏睡、低血圧、顕著な鎮静	投与条件	-
理由・原因	相加的に中枢神経抑制作用が増強	指示	注意

7. 薬剤名等： β -遮断剤

発現事象	呼吸抑制、昏睡、低血圧、顕著な鎮静	投与条件	-
理由・原因	相加的に中枢神経抑制作用が増強	指示	注意

8. 薬剤名等：アルコール

発現事象	呼吸抑制、昏睡、低血圧、顕著な鎮静	投与条件	-
理由・原因	相加的に中枢神経抑制作用が増強	指示	注意

9. 薬剤名等：クマリン系抗凝血剤

発現事象	作用が増強	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

10. 薬剤名等：抗コリン作動性薬剤

発現事象	尿貯留、麻痺性イレウスに至る重篤な便秘	投与条件	-
理由・原因	相加的に抗コリン作用が増強	指示	注意

11. 薬剤名等：ジドブジン

発現事象	副作用＜骨髄抑制等＞を増強	投与条件	-
理由・原因	ジドブジンのグルクロン酸抱合が競合的に阻害され、ジドブジンの代謝が阻害	指示	注意

12. 薬剤名等：アジドチミジン

発現事象	副作用＜骨髄抑制等＞を増強	投与条件	-
理由・原因	ジドブジンのグルクロン酸抱合が競合的に阻害され、ジドブジンの代謝が阻害	指示	注意

13. 薬剤名等：ブプレノルフィン

発現事象	本剤の作用に拮抗	投与条件	ブプレノルフィンの高用量（8mg連続皮下投与）
理由・原因	μオピオイド受容体拮抗作用により、本剤の作用が競合的に阻害	指示	注意

14. 薬剤名等：クロピドグレル硫酸塩

発現事象	血漿中濃度を低下	投与条件	-
理由・原因	本剤の消化管運動抑制作用	指示	注意

15. 薬剤名等：チカグレロル

発現事象	血漿中濃度を低下	投与条件	-
理由・原因	本剤の消化管運動抑制作用	指示	注意

16. 薬剤名等：プラスグレル塩酸塩

発現事象 血漿中濃度を低下

投与条件 -

理由・原因 本剤の消化管運動抑制作用

指示 注意



Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.